

(1,500円) 実用新案登録願

昭和 50 年 2 月 23 日

特許庁長官殿

1. 考案の名称 **排水誘導具**

2. 考案者

住所 実用新案登録出願人と同じ
氏名

3. 実用新案登録出願人

住所 **三原市城町2703**
氏名 **藤重巳**

4. 代理人 (〒101)

住所 東京都千代田区神田駿河台1の6, 主婦の友ビル
(電話 (291) 9721 ~ 31)

氏名 (6271) 藤 優 美
(ほか 2 名)

5. 添付書類の目録

- (1) 明細書 1 通
- (2) 図面 1 通
- (3) 願書副本 1 通
- (4) 委任状 1 通
- ()

方審 式通 (本簡)

50-024575

明 細 書

1. 考案の名称 排水誘導具

2. 実用新案登録請求の範囲

本体表面に中心部を除き複数の螺旋状山形を突設してなる、排水孔に装着するための排水誘導具。

3. 考案の詳細な説明

この考案は、排水誘導具に関するものである。従来、排水孔には多数の通水孔を有する蓋を嵌合し、排水孔中に細い物等が流出しないようにしていたが、細い物等が流出しないかわりに排水の流れが円滑に行われぬ等の欠点があつた。この考案は、排水の円滑な流れを増大させるようにした排水孔に装着するための排水誘導具を提供するものである。

以下、この考案の実施例を図面をもつて説明する。

第1図及び第2図に示すように、排水孔1の段部1'には、排水誘導具2が装着されている。

排水誘導具 2 は中くぼみ状の円形皿形をしており、その表面、外縁から中心に向いかつ中心には連しない複数の螺旋状山形 3 が突設形成され、前記山形以外の谷部分には複数の流水孔 4 が穿設されている。

第 3 図及び第 4 図に示す他の実施例においては、排水誘導具 2 は円筒状をしており、その上端面に螺旋状の山形 3' が形成されている。円筒状の本体上に山形 3' を形成してあるので山形 3' は中心に連しないことはいうまでもなく、しかもこの実施例では中心孔が流水孔 4' になつている。この考案は上記のような構成からなるものであるから、排水は螺旋山形に誘導され円滑に排出孔に排出され、また螺旋山形が本体の補強の役目を果す等の効果がある。

4 図面の簡単な説明

第 1 図はこの考案の平面図、第 2 図はこの考案の排水誘導具を排水孔に装着した状態を示す断面図、第 3 図はこの考案の他の実施例の平面図、第 4 図は第 3 図の排水誘導具を排水孔に装

着した状態の断面図である。

2 ～ 排水誘導具 3 ～ 螺旋山形

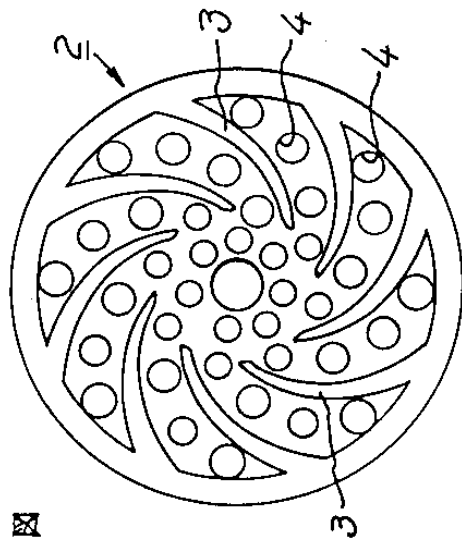
4 ～ 流水孔

実用新案登録出願人 砂 田 重 巳

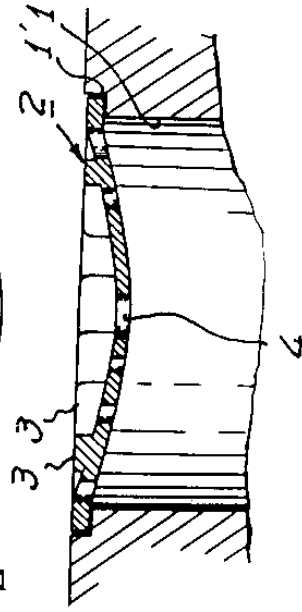
代理人 井 理 士 専 優 美

外 2 名

第 1 図



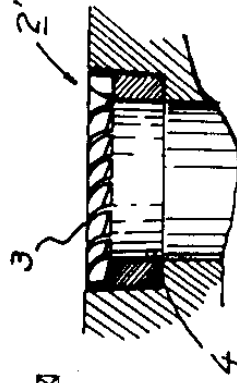
第 2 図



第 3 図



第 4 図



6. 前記以外の代理人

住所 東京都千代田区神田駿河台1の6

主婦の友ビル

氏名 (6861) 藤 経 夫

氏名 (7530) 菅 野 中